

向き合う

ムネタニ

うめたに

守まもる

立憲民主党 公認
衆議院議員候補

比例は立憲民主党へ



umetani.net

ととん

地元
新潟5区

上越市
南魚沼市
十日町市
糸魚川市
魚沼市
妙高市
津南町
湯沢町



暮らしと向きあう政治へ

- 積極財政で地方の暮らしと経済を守る
- 政府&日銀の政策協定に実質賃金目標を設定、物価に負けない賃金へ
- 医師の減少に歯止めを、最低保障年金で老後に安心を
- 賃上げ支援、適正利益の確保など、苦境にある中小企業をとことん支える



日本列島大改革 ~東京一極集中から多極分散社会へ~

- 地方と都市のバランスの取れた「しなやかな日本」へ
- 「ゆきくに振興法」「ゆきくに税制」で雪国支援に強固な土台を
- ローカル線やバスなどを公で支える仕組みに
- 6G時代を見据えたデジタル化・ICT技術の活用



人づくりこそ国づくり

- 人への大胆な投資で「人口減少の反転」と「成長する日本」を実現
- 子育て・教育予算を倍増、教育無償化など若者の経済負担軽減を図る
- 学校給食の無償化、オーガニック給食の普及
- 教職の魅力向上&多忙化対策、子どもともっと向き合える学校へ



とことん地元 ~新潟を食料・エネルギーの重要拠点に~

- 「食料安保直接支払」で農業者所得向上、農山漁村の活性化
- あらゆる政策資源を投入し、日本を再生可能エネルギー大国に
- 上越沖メタンハイドレートの採掘技術の確立・商業化
- 観光・環境・健康・教育への投資拡充、地元の潜在力を引き出す



インフラ投資で災害に強く、活力ある地域を

- 上沼道や直江津港など、地元のインフラ整備を促進し地域に安全・安心と活力を
- 外国による「日本買い」を適切に規制しつつ、海外資本の力を活用する
- 気候変動による干ばつや地震想定など、災害対応を強化
- 安全確保と県民の信頼なくして、柏崎刈羽原発の再稼働なし



うめたに守 プロフィール

- 1973年12月9日生、A型、身長182cm、体重80kg、足のサイズ29cm
- 早大卒、会社員(商社)を経て、2001年から政策担当秘書として質問づくりや法案作成等の政策立案に携わる。
- 2007&2011年、県議2期連続当選、2021年衆議院初当選
- これまで農林水産委員会、経済産業委員会、文部科学委員会、議院運営委員会、予算委員会、拉致問題特別委員会に所属、立憲民主党政務調査会長補佐



個人演説会

比例は立憲民主党へ!

10月20日(日) 18時30分
リージョンプラザ上越コンサートホール

梅谷守事務所
〒943-0805 上越市木田1-8-14

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

公認



umetani.net

衆議院議員候補

うめたに
守

まもる

とことん
向き合う

苦節7年の浪人生活を経て、国会に送っていただいて3年。地元を丹念に回り、頂いた多くの「声」を、政策や法案に練り上げ、豪雪や、湧水への対策、医師不足対策、メタンハイドレート商用化、コロナ融資の減免など、具体的な形で国政につないできました。

「雪が溶けると何になる？」この問いに私達は「春になる」と答えます。しかし国会では大臣も官僚も皆、「水になる」。雪国と都会・太平洋側との格差を埋める、これが政治家としての私の原点です。

年金・医療・介護が先細り、物価の高騰が長引く一方で、上がらない賃金、相次ぐ増税と、暮らしの厳しさは増すばかり。そんな中で裏金問題、旧統一教会との癒着など、国民への背信を繰り返す政治。今こそ刷新の時です。

私のモットーは「とことん向き合う」。今だけ、金だけ、お友達だけと向き合う政治ではなく、子どもたちの未来を見据えた、国民ととことん向き合う政治へ、ともに変えましょう。

ご支援何卒よろしくお願い申し上げます。

梅谷 守